



FUJISOFT

2021年12月23日  
富士ソフト株式会社

テレワーク時代の安心・安全を支援する  
富士ソフトの「オフィス SOC/おうち SOC サービス」が  
IPA のサイバーセキュリティお助け隊サービスに認定



企業の安心・安全を支援する富士ソフトのセキュリティサービス「オフィス SOC/おうち SOC サービス」が、IPA（独立行政法人情報処理推進機構）のサイバーセキュリティお助け隊サービスに認定されました。

富士ソフトは、2020年にIPAが公募した「令和2年度中小企業サイバーセキュリティ対策支援体制構築事業（サイバーセキュリティお助け隊事業）」に採択され、岩手県の中小企業を対象にサイバー攻撃の実態の見える化と、SOCを活用した地域密着型のセキュリティ支援の実証検証を行いました。本事業で実施した内容を、新たなセキュリティサービス「オフィス SOC/おうち SOC サービス」として東北地方から提供を開始しております。この度、本サービスがIPAのサイバーセキュリティお助け隊サービスに認定されました。

企業ネットワークやIoT機器を狙ったサイバー攻撃は、日々巧妙化し拡散しています。どの企業も例外なく、ビジネスの安全性を確保するためにさまざまなセキュリティ対策と、さらなる強化が必要です。特に、昨今のテレワーク環境の拡大や産業設備・機器のデータ活用を目指したIoT化の推進により、サイバー攻撃も急増しています。

当社の「オフィス SOC/おうち SOC サービス」は、お客様のネットワーク挙動をAIが監視し、AIと当社のセキュリティのスペシャリストによる分析を行い、その結果をもとにインシデントを判断します。必要に応じてオンサイト対応を実施、サイバーリスク保険も付帯しており、安心・安全なビジネスの継続を支援いたします。

富士ソフトは、セキュリティに関する高度な技術と、豊富な実績を活かしたサービスを提供し、絶え間なく発生している見えないセキュリティの脅威からお客様の安全・安心を守ります。



FUJISOFT

### オフィス SOC/おうち SOC サービス

お客様の IT 環境のネットワーク挙動をセキュリティ監視システムの AI が監視し、AI による分析と専門技術者の分析を実施。分析結果をインシデント情報としてお客様に通知します。一定の条件を満たすインシデントが発生した場合には、支援要員がオンサイトで対応を実施します。

価格（税抜）：

オフィス SOC 用センサー	51 千円~/台
おうち SOC 用センサー	38 千円~/台
SOC サービス	監視対象 10 台以下 月額 9,800 円～

機能：

- ・セキュリティ監視システム
- ・脅威分析・通報
- ・オンサイト対応
- ・サイバーリスク保険

サイバーセキュリティお助け隊サービス (IPA) <https://www.ipa.go.jp/security/otasuketai-pr/>  
サイバーセキュリティ対策の導入・運用支援するサービス。  
おもに中小企業向け、安価かつ効果的なワンパッケージでさまざまなサイバーセキュリティ対策を提供

以上

※ 記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

#### <お問い合わせ>

##### ●ニュースリリースについて

コーポレートコミュニケーション部広報室  
広報窓口  
URL： <https://www.fsi.co.jp/>  
TEL：050-3000-2735  
E-MAIL： [mkoho@fsi.co.jp](mailto:mkoho@fsi.co.jp)

##### ●サービスについて

サイバーセキュリティお問合せ窓口  
<https://www.fsi.co.jp/project/s/>  
TEL：050-3000-2767  
E-MAIL： [cyber\\_security@fsi.co.jp](mailto:cyber_security@fsi.co.jp)



FUJISOFT

<参考資料>

令和2年度中小企業向けサイバーセキュリティ対策支援体制構築事業(サイバーセキュリティお助け隊)

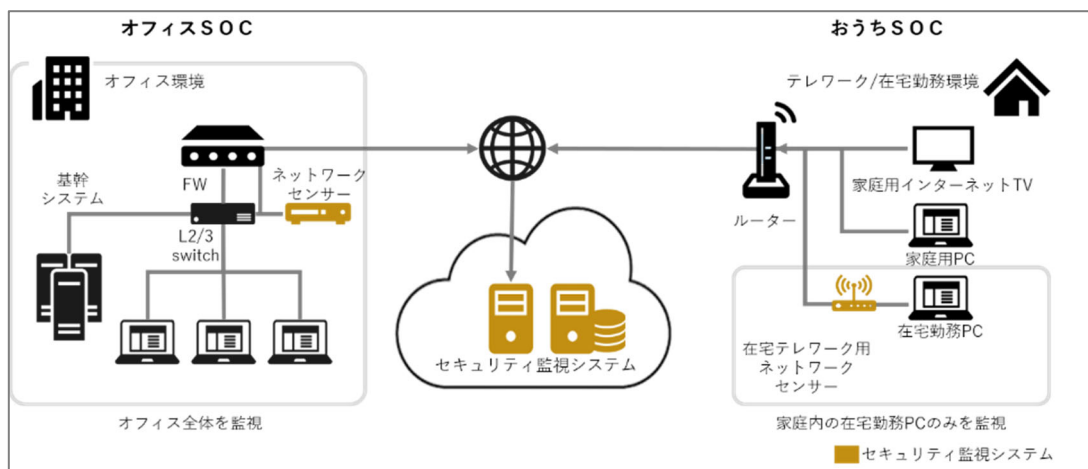
<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/sme/otasuketai/index.html>

### 事業概要

本事業は、岩手県の中小企業を対象に、オフィス環境だけではなく、テレワーク/在宅勤務環境も踏まえたセキュリティリスクを見える化し、サイバーセキュリティに対する意識向上、実態に即した対策の浸透、及び定着を目的に実施

### 実施コンセプト

- ・ 中小企業におけるテレワーク/在宅勤務環境でのセキュリティ対策状況と、サイバー攻撃の実態を把握
- ・ オフィス集合型から分散型に変わったことによる駆けつけ対応の在り方
- ・ 地方都市/県を、1つの会社に見立てたセキュリティ対策の在り方※  
※拠点対応ができないテレワーク/在宅勤務に対し、地域単位でカバーする新しいセキュリティ対策の仕組みを模索



中小企業のオフィス環境セキュリティ実態把握はもとより、個人用ネットワークセンターにより、エンドポイントでは発見できていない中小企業のテレワーク/在宅勤務環境のサーバー攻撃の実態を把握

オフィス SOC：オフィス環境に対するセキュリティインシデントの監視を実施  
おうち SOC：在宅、テレワーク環境に対するセキュリティインシデントの監視を実施

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の公認サービス  
→サイバーセキュリティお助け隊サービス登録





FUJISOFT

## 実証内容

参加企業数：71 社

### 1. 中小企業の実態把握

- ・簡易セキュリティ診断による実態把握（33 項目の問診票を用いてヒアリングを実施）
- ・アンケートによるセキュリティ対策およびテレワークに関する実施状況、意識、課題、ニーズの把握
- ・中小企業等からのサイバーセキュリティに関する相談の受付及び対応

### 2. 地域実証の実施内容

- ・参加企業のオフィスおよびテレワーク環境にセキュリティ機器(ネットワークセンサー)を設置し、中小企業のサイバー攻撃
- ・実態に関するデータを収集
- ・サイバーインシデントが発生した際の支援の提供

### 3. 実証結果を踏まえた検討

- ・中小企業等向けのセキュリティ簡易保険サービスのあり方について検討
- ・中小企業等向けのサイバーセキュリティ対策支援サービス提供の可能性について検討
- ・中小企業の実態やニーズに応じた必要なセキュリティ対策サービスの内容とマーケティング方法や支援体制等について検討

## サイバーセキュリティお助け隊（岩手）

<https://www.fsi.co.jp/project/s/otasuketai/index.html>